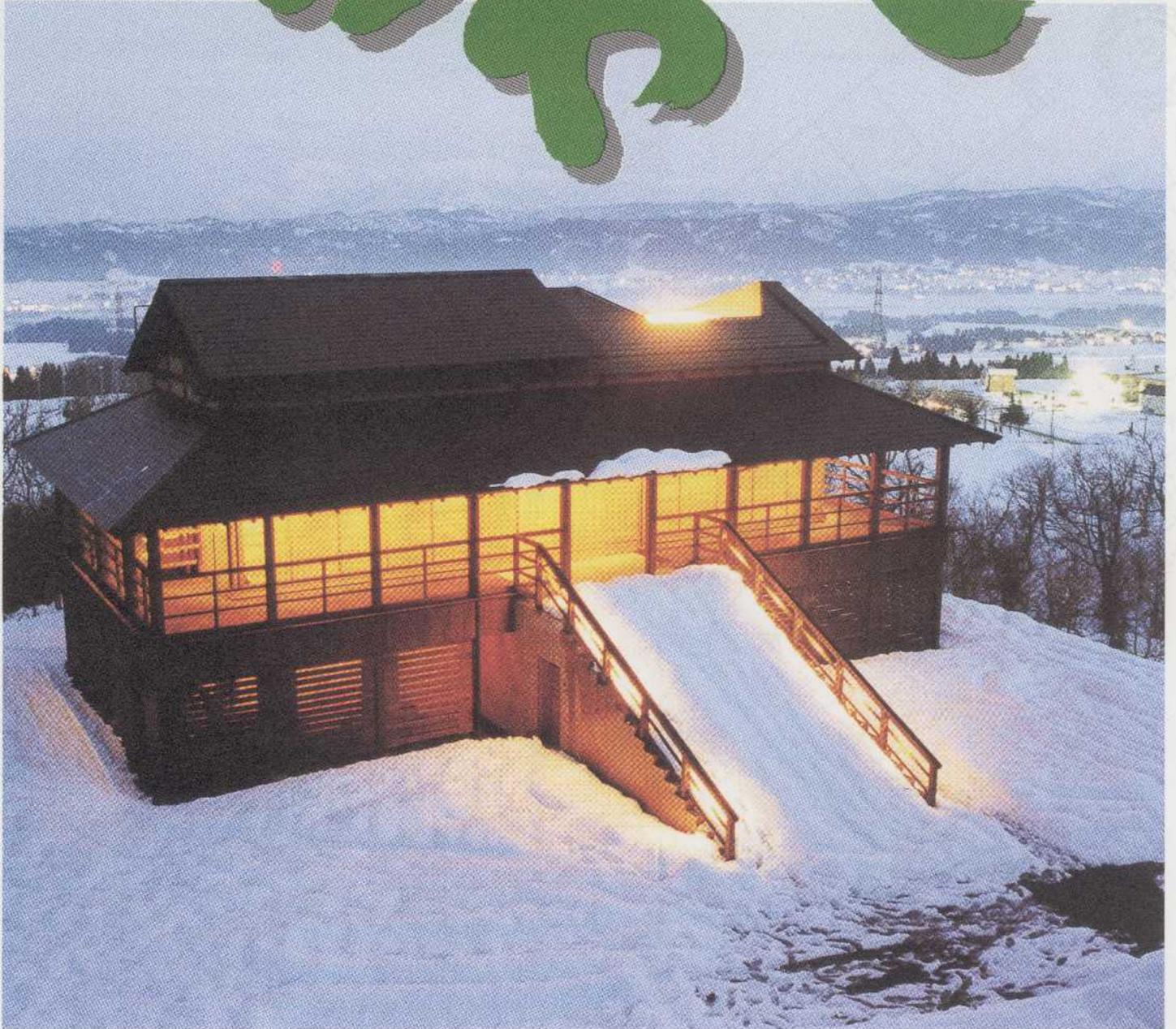


広報

かわんisi

NO. 509
平成13年1月10日



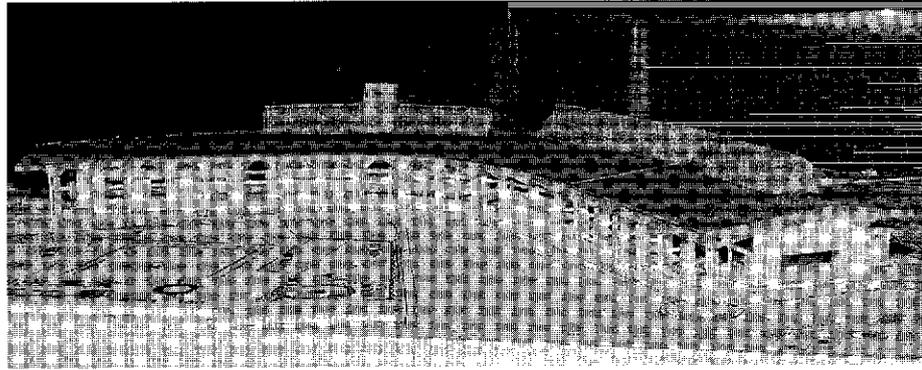
光り輝く
21世紀でありますように



〒948-0192 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 TEL 0257-68-3111 FAX 0257-68-3828
発行・編集 川西町役場総務課 E-Mail: kawanisi@nsv1.tiara.or.jp (毎月10日発行)

人口の動き	
— 1月1日現在 —	
男	4,122 (-7)
女	4,217 (+1)
計	8,339 (-6)
世帯数	2,296 (±0)
() は前月比較	

賑わい空間創出事業 温泉施設建築に着手



温泉施設の模型



町の中心市街地(千手中心部)の活性化を図ろうという「賑わい空間創出事業」の中心となる「温泉施設」の実施計画が去年十月二十五日に発表されました。その後、十一月二十七日の臨時議会で温泉施設建築工事(本体・機械設備)請負契約が議決され、今年十一月末のオープンに向け、いよいよ動き出しました。

この施設にかかる総事業費はおよそ八億五千万円(うち、建物にかかる分はおよそ五億円)、木造一部鉄筋コンクリート造(地下一階、地上二階建)、延床面積一、四三三・三二平方メートルで、一階には浴室1・2(約七十人前後が一度

に入れる広さを有する・檜と玉石積み・ジェットバルブ浴槽、ドライサウナ)、露天風呂1・2、家族風呂(介助を受けながら入浴可能)、大広間(六十四畳)、小部屋1・2のほか、人々の交流の場となる陽だまりラウンジでは、農産物の販売や展覧会、ミニコンサートなどでもできますし、陽だまりサロン、足湯コーナーを配置し、陽だまりサロンからデッキをわたって湯のニワへ足湯に出ることもできます。また、二階には仮眠室二室、ラウンジ、小部屋三室が配置されています。

温泉施設の特徴としては、木造

トラスで大きく空間を包み、土、しっくい、木を使った窓など、自然素材を活用したやわらかい空間づくりや、段差をなくした空間のつながりを持たせています。

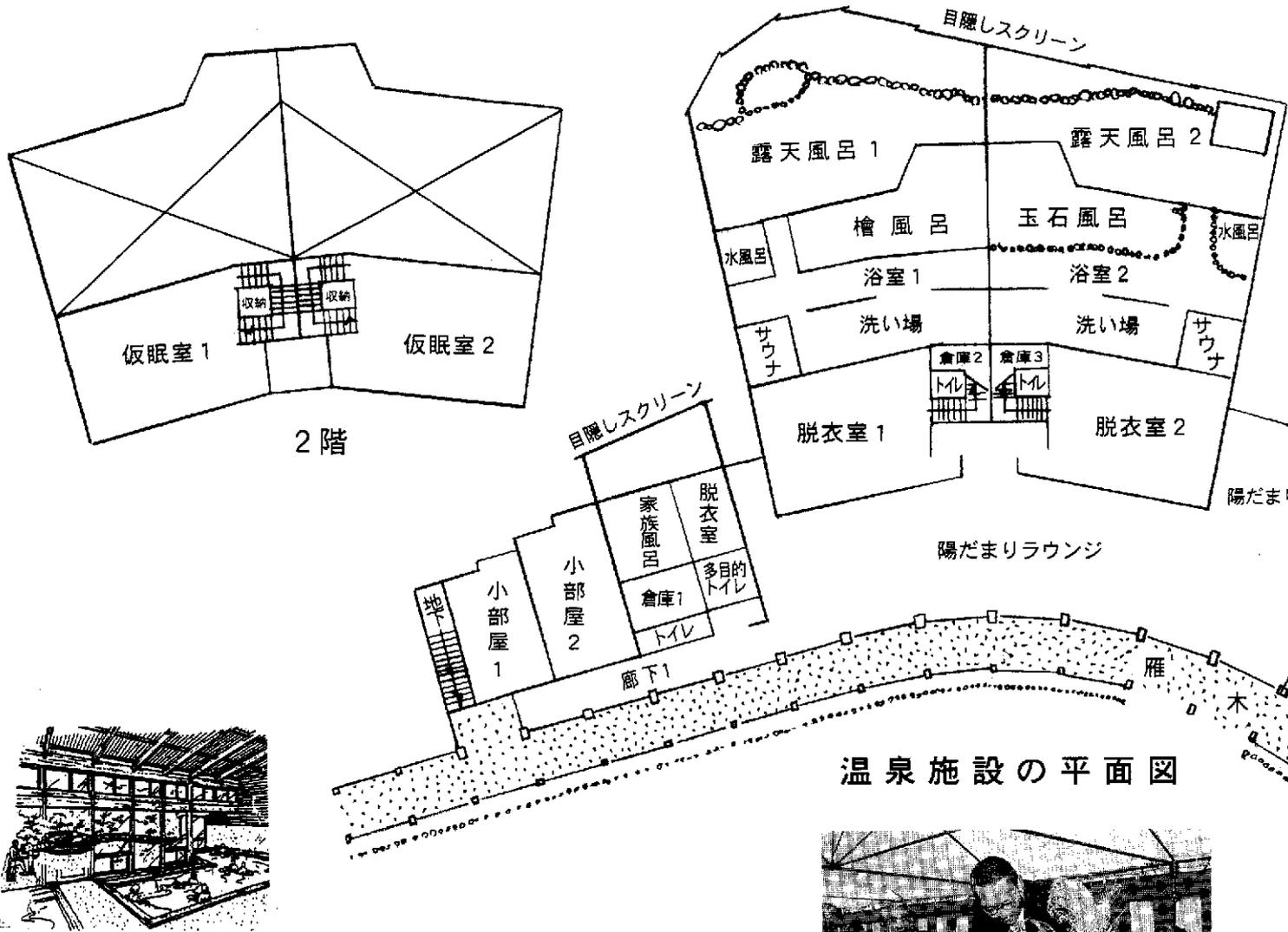
※トラスは屋根のけた構え、組み合わせた梁

また、建物の高さを極力抑えているほか、幅約二・二メートルの雁木を巡らし、冬場の安全とともに、今後隣接して建設される他施設への利便も確保されています。さらに、温泉熱を利用した床暖房や屋根融雪、井戸水で冷風を吹き出して夏場の冷房に活用するなど、自然エネルギーを最大に活用しています。

今後、周辺には既設の総合センターや商工会館をリニューアルしながら、健康プールや商業施設、福祉施設、生涯学習施設・ホール、広場など順次建設、各施設とも雁木でつながれるようになります。

十二月八日、同施設の建築工事にかかる安全祈願祭が現地で行われ、関係者およそ四十人が参列。工事の無事完成と安全を祈願しました。





温泉施設の平面図

所要室床面積表

小部屋1	22.61	仮眠室1	49.93
小部屋2	27.13	仮眠室2	49.93
家族風呂	13.30	階段	15.02
家族風呂脱衣室	9.31	収納	3.88
倉庫、給湯室、トイレ他	20.23	2Fラウンジ	30.92
脱衣室1	46.23	小部屋3	15.30
トイレ、倉庫	9.45	小部屋4	16.20
浴室1	95.26	小部屋5	16.20
脱衣室2	46.23	廊下、階段収納	31.88
トイレ、倉庫	9.45		
浴室2	95.26	2階床面積合計	229.26㎡
男女・多目的トイレ、収納	41.60	機械室、電気室、ポンプ	177.59
事務、倉庫他	59.15	ドライエリア	
大広間	131.25	地下室床面積合計	177.59㎡
給湯室、倉庫	36.36		
エントランス			
風除室、下足コーナー	46.66		
廊下1、2、3、4	100.21		
陽だまりサロン	27.70		
陽だまりラウンジ	184.09		
外階段	4.99		
1階床面積合計	1026.47㎡	延床面積	1433.32㎡

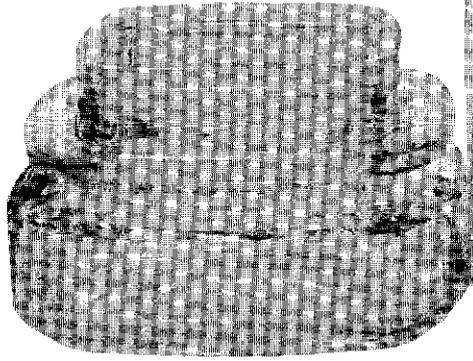


▲温泉施設建築工事起工式刈初(かりそめ)の儀で、鎌入れをする田口町長

温泉施設建設地



今年4月から



びん類・プラスチック類の分別収集をはじめます

排出場所

◎色別に備え付けのコンテナに入れてください。



無色のびん

茶色のびん

その他の色のびん
(黒・青・水色・緑など)

*袋から出して、瓶のまま入れてください。(割れていてもかまいません)
*「無色透明」「茶色」にはつまりと区別できないものは、「その他の色のガラスびん」に入れてください。
(例…「水色と透写」少しでも青みがあったものは、「無色透明のビン」ではなく「その他のビン」のコンテナに入れてください。)

廃棄物対策とリサイクル対策を総合的・計画的に推進するための循環型社会形成推進基本法が平成12年5月に制定され、大量消費・大量廃棄の一方的通行型社会から、環境への負担を軽減させるための社会「循環型社会」への変革が求められています。

十日町地域衛生施設組合では、従来の新聞紙・雑誌・チラシ・ダンボール・牛乳パック・缶類に加え、12年4月からペットボトル・トレー・カップ類も資源物として分別収集に取り組んできました。また、再資源化をより一層推進するために、今年4月から月1回、新たに「びん類」と「プラスチック類」を資源として分別収集することになりました。



分別方法

びん類は、「無色」「茶色」「その他の色」の3色に分別して排出していただきます。また、プラスチック類は、品目が多いため、品目を限定して収集することになっています。

今後は、町内の衛生推進員等の皆さんを対象に説明会を開催するとともに、3月には収集日程や収集品目、排出方法が入った「ごみカレンダー」と保存版チラシを全戸に配布する予定です。

収集するびん類

・清涼飲料・ワイン・ウイスキー・栄養剤・コーヒー・調味料
・佃煮・食用として用いた空きびん
・ビールびん、一升びん(酒・しょうゆ・酢)などの生きびんは、
(販売店に引き取ってもらいましょう。)

出し方

○中は空にして、水洗いをしてください。
○ごみステーションに設置する3つの収集カゴに、「無色」「茶色」「その他の色」の個々に分けて出してください。

収集するプラスチック類

■トレー・バック類
・色、柄のついたトレー(発泡スチロール、プラスチック製のもの)
・惣菜トレー・みそのパック・菓子類の仕切・豆腐のパック
・すしトレー・盛皿トレー・市販弁当の容器・卵ケース・果物の透明ケース・味のりなどの大型パック・カレー、シチュー、シューマイ、ギョウザの受け皿

■カップ類

・プリン、ゼリー、乳酸飲料の容器

■ボトル類

・シャンプー、リンスの容器・風呂用洗剤の容器・台所用洗剤の容器

■ふた類

・ペットボトル、びん類のふた

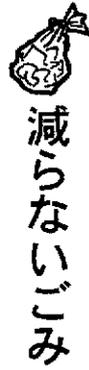
■その他

・おほん(箸箱・かご)・ハンガー(針金のないもの)・じょうろ・漬け物桶・ポリバケツ・ごみ箱・定規、筆箱・風呂桶・衣装ケース

出し方

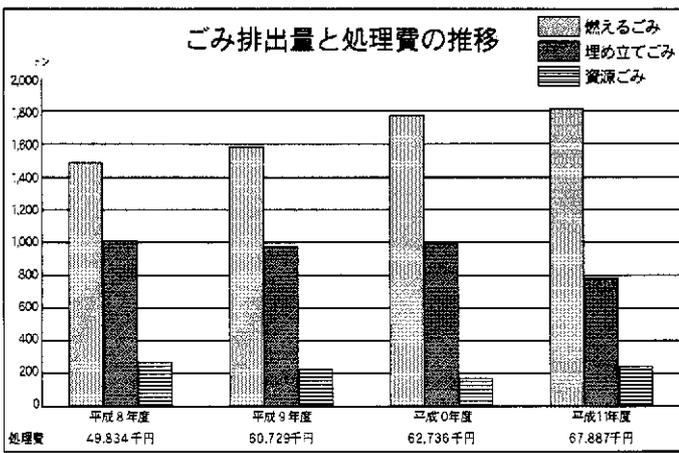
○プラスチック製のものだけを出してください。
○中は空にして、水洗いをしてください。
○容器とふたは、必ず分離してください。
○ごみステーションの収集かごは、すべて一緒に出してください。
※共通ラベル・値段シールは、はがしてください。

燃えるごみ・埋め立てごみの有料化を検討しています



減らないごみ

皆さんのご協力により、再資源が効果をあげつつある一方で、再資源化されずに「ごみ」として排出される量は依然として増加傾向にあります。このため、ごみの量も増加の一途をたどっています。平成11年度の場合、十日町地域衛生施設組合におけるごみ処理費用は約6億7,887万円で、こ



れを市・町の住民1人当りに換算すると、1万2,957円を負担していることになります。



受益者負担で
ごみ処理を

あなたは、日ごろからごみの減量化や資源ごみの分別排出を心掛けていますか。

ごみ処理が税金でまかなわれている現在は、多量にごみを出しても、処理費用を直接気にすることもありませんでした。反対に、ごみの減量に努めている人の成果も、すぐには分からない仕組みになっていました。

そこで、ごみ処理や計画中の管理型最終処分場（霧谷埋立地）の建設・維持管理は、排出量に応じた受益者負担も組み入れながら実施していくことが望ましいという考えに立ち、川西町でも燃えるごみ・埋め立てごみの有料化の検討を始めました。



検討内容

①現在の指定袋を模様替えし、ごみ処理費を含んだ料金で購入していただきます。

②新規の指定袋の1枚当たりの料金は、ごみ収集運搬費や処理経費などを参考に、次の金額を負担していただきます。

- 大 50円（現在約9円）
- 中 30円（現在約6円）
- 小 15円（現在約5円）

※現在の指定袋は、50枚入で大466円・中317円・小235円です。これには、ごみ処理経費は含まれていません。

③埋め立てごみについても、指定袋で排出していただきます。

④残っている既存の指定袋を使用する場合は有料化分のシールを購入し、張り付けて排出していただきます。

⑤既に有料化となっている持ち込み・事業系ごみの処理手数料額も改定します。

⑥実施時期は、平成13年7月以降を予定しています。



有料化の効果

有料化の効果として、次のことがあげられます。

- ①ごみの量を意識するようになり、減量化が期待できます。
- ②分別が促進され、資源ごみの回

平成13年4月から 家電リサイクル法が施行されます

特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）が平成13年4月1日から施行されることになっています。この法律では、家電製品を製造している企業や販売店が、テレビ・冷蔵庫などの家庭用電化製品の収集、運搬、再商品化の責任を負うことを明確にしたものです。

製造業者 輸入業者	⇒	自ら製造した対象機器の引き取りを求められたときは引き取る義務があり、引き取った対象機器の再商品化をしなければなりません。
小売業者	⇒	自ら過去に販売した対象機器や買い替えの際に、引き取りを求められた対象機器を引き取り、製造業者などに引き渡さなければなりません。
市町村	⇒	収集した対象機器を製造業者などに引き渡すことができます。
消費者	⇒	対象機器を小売業者などに引き渡し、収集、再商品化のための費用を負担する必要があります。

対象となる家電製品

- テレビ→2,700円
- 冷蔵庫→4,600円
- 洗濯機→2,400円
- エアコン→3,500円



③ごみの排出量に応じた費用負担となるため、公平化が図られます。



収量が増えます。

なお、資源ごみとして排出されたものにつきましては、従来どおり無料で収集いたします。

あなたの意見を
お聞かせください

町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。分別収集やごみ処理の有料化についてあなたの意見をお寄せください。

環境整備課環境衛生係
（☎68-3111内線104）
または十日町地域衛生施設
組合（☎52-3924）へ。

蛇は爬虫類ヘビ亜目の動物で、トカゲと同じ先祖を持つといわれています。体は細長く、四肢はありません。

蛇は、古くから人間とかわりが多い動物だけに、蛇に関する故事やことわざもいろいろあります。「蛇足」、これはよく知られている言葉で日常会話にも使われていますが、こんな由来があります。

昔、楚の国の役人が、蛇の絵を一番早く書いたものが酒を飲むことができるという競争をしました。1人がいち早く完成したにもかかわらず、時間に余裕があったので足を書き足してしまい、負けてしまったという話です。そのことから、あっても意味がないもの、余計なことという意味に使われています。

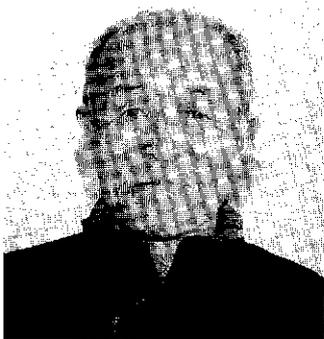
21世紀の始まりの今年巳年。低迷していた景気から脱出して春を迎え、みんなが安心して心豊かに暮らせる年にしたいものです。

町には巳年生まれの方が672人（平成12年11月1日現在）おいでで、人口比は8.0パーセント。右の表は生まれ年別にまとめたものです。

12月20日に役場においての方の中から、8人の方に突然インタビューをお願いして、お答えいただきました。ご協力ありがとうございました。

今年 は 巳 年

生まれ年	男	女	計	主なできごと
明治38年	1	4	5	仙田村婦人会誕生。 橘青年会創立。
大正6年	12	36	48	川西マニラ麻業組合創業。 岩瀬で、米と海産物を交換する最後の川舟が下る。
昭和4年	55	67	122	千手に電話開通。 12月中旬が6月並みの暖気、40年ぶりの小雪。
16年	62	72	134	内地で珍しい寒気、仙田校で零下15度。 上野校屋外運動場完成。
28年	64	57	121	35年ぶりの早い春、4月2日に積雪皆無。 冷害で大凶作。
40年	33	49	82	川西中学校校舎完成。 母子健康センターできる。
52年	46	37	83	県立川西高等学校開校。 町商工会館オープン。
平成元年	39	38	77	記録的な小雪、最高積雪103cm。 上野地区集落下水道完成。
計	312 ^A	360 ^A	672 ^A	



川崎定則さん（朝日町）
〈昭和7年、申年生まれ〉

健康が唯一の自慢だったのに、入院・手術をして病院で正月を過ごすという、わが家にとっては多難な年開けとなった去年でした。再び与えられた命を大切に、体力の快復に努めながら、町づくりの事業や活動に、微力ながら協力したいと思っています。



藤田希美子さん（根深）
〈昭和53年、午年生まれ〉

4年ぶりに地元に戻ってきました。家族と一緒に過ごせることは幸せなことだとしみじみ感じています。今年は、温泉施設や仙田体験交流館がオープンするので、とても楽しみにしています。だれでも気軽に立ち寄れるようになればいいなと思います。



野上正平さん（田中町）
〈昭和24年、丑年生まれ〉

去年、3年ぶりに家族が全員集合。みんなが病気もせず、健康で過ごせたことが何よりです。今年こそは火災や交通事故もなく、無災害の町であってほしい。そして、町の活性化を進め、若者が定住できる町となるよう『がんばろう川西町！』



小林寿子さん（中屋敷）
〈昭和30年、未年生まれ〉

川西に戻って3年目、奮闘の生活にもやっとなれました。去年は長男が高校に入り、何かと忙しい年でした。今年も家族全員が健康であることを願っています。私は、腰痛持ちでしたが、町の水中運動教室に参加して直りました。健康プール早期建設を望みます。



迎春

二十一世紀の幕明けです
皆様の御多幸をお祈りします

平成十三年元旦

川西町議会議長

南雲 教



祝寿新世紀

心の平和と豊かさを信じて

平成十三年元旦

川西町長

田口直人



白井公子さん(寺尾)
〈昭和18年、未年生まれ〉

家族みんなが健康で過ごせた1年でした。私自身は、町の水中運動教室に参加させてもらっているお陰で足腰の痛みもなく、楽しく体力づくりをしています。町も様々な事業で変わりつつありますが、町民の声を聞き入れた有意義な施設の活用を願っています。



関口昌生さん(中島町)
〈昭和52年、巳年生まれ〉

去年は、いろいろなことがありましたが、公私ともに充実したいい年でした。何をやるにも健康が第一。自分だけでなく、周りのみんなが健康でいてほしいと思います。そして、今年もいろんなことにチャレンジして、楽しい1年にしたいです。



星名美和子さん(沖立)
〈昭和42年、未年生まれ〉

東京から嫁いで6年。去年、町の水中運動教室のアシスタントとして参加させていただきました。皆さんから気軽に声をかけていただき、嬉しく思っています。大学で学んだ知識を生かし、町の皆さんの健康づくりのお手伝いが少しでもできればと思っています。



田村正夫さん(上野)
〈昭和33年、戌年生まれ〉

去年、わが家の一番のできごとは家を新築したこと。また、妻もホームヘルパー3級の資格を取り、いろいろ大変だろうけれども、みんなで頑張っていかなければと思っています。21世紀のスタート、家族が健康であってほしいと願っています。

平成13・14年度 建設工事入札参加資格申請を 受け付けます

受付期間 平成13年2月1日～2月28日

提出書類

- ① 建設工事入札参加資格申請書（県様式で可）
- ② 営業所一覧表
- ③ 経営事項審査結果通知書の写し
- ④ 町税の納税証明書（町税務課）
- ⑤ 消費税の納税証明書
（未納のないことの証明：税務署）

提出先及び問い合わせ先

川西町役場総務課財政係
☎68-3111 内線 304

議会

報告

十二月二十日と二十一日の両日、第八回川西町議会定例会が開かれました。

二十日は、五人による町政に対する一般質問がありました。

二十一日は、「中央省庁改革等に伴う関係条例の整理に関する条例」と、条例一部改正九件が原案

どおり可決され、続いて「魚沼地域胃腸団検診協議会規約の変更」ほか規約変更一件が原案どおり可決されました。

次に、平成十二年度川西町一般会計補正予算（第四号）、国民健康保健特別会計補正予算（第一号）ほか一つの特別会計補正予算が原案どおり可決され、町道路線として一路線が認定されました。

また、町固定資産評価審査委員会委員として数藤信行さん（沖立、53歳）を選任することに同意しました。

活用ください 奨学金貸与制度

平成13年度の申し込み締め切りは 3月23日

奨学金貸与制度を希望する方を次の要領で募集します。

【貸与を受けることができる方】（※①～③の全てを満たしていること）

- ① 町に本籍があって、奨学金貸与申込書提出日前1年以上町に居住する方。
- ② 平成13年度に高等学校、高等専門学校、専修学校（修学期間は2年以上）、短期大学及び大学に進学予定か在学习する学生・生徒（奨学生）を養育する方。
- ③ 経済的な理由で学費の支払いが困難な方。

【奨学生の条件】

- ① 町を愛し、勤勉の志が高い方。
- ② 学業成績が優秀と認められる方。

【奨学金の月学】

- | | |
|----------------|--------------------|
| ① 高等学校 10,000円 | ② 高等専門学校 20,000円 |
| ③ 専修学校 20,000円 | ④ 大学（短大を含む）30,000円 |

【貸与期間】

貸与決定月の翌月から、奨学生が在学する学校の最短修学年限の終期までです。

【提出書類】

- ① 奨学金貸与申請書
- ② 学校長の推薦書
- ③ 成績証明書
- ④ 戸籍謄本と住民票謄本
- ⑤ 健康診断書
- ⑥ 平成12年度町県民税所得課税証明書（家族全員が載っているもの）

【申し込み】

3月23日（金）までに教育委員会学校教育課へ申し込んでください。申し込みに必要な用紙は、教育委員会に備えてあります。



去年の川西高校入試発表から

問い合わせは 教育委員会学校教育課 ☎68-2167

新入生の皆さん

交通事故に気をつけて！

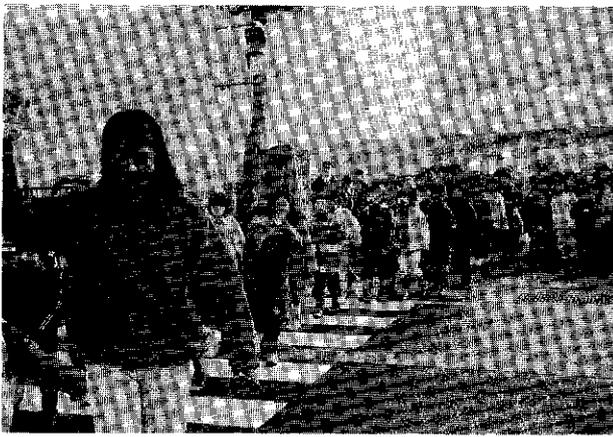


小海教育長（右）にランドセルカバ―を手渡す鈴木会長

十二月一日、進入学児童の交通事故防止に役立たせてほしいと、町交通安全協会（鈴木義一会長）からランドセルカバ―が町教育委員会に寄贈されました。これは、同協会が昭和五十五年から継続して実施しているもので、各小学校を通じて、入学を心待ちにしている児童に手渡されることになっています。

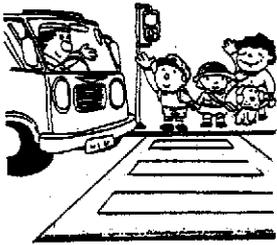
上野小学校前に

信号機を設置



横断のやり方を実践する児童

かねてから要望していた上野小学校前の県道横断地点に信号機が設置されることとなり、工事が進められてきました。このほど、その工事が完成し、十二月二十日、上野小学校児童と関係者が参加して点灯式が実施されました。参加した人たちは、決意も新たに交通安全の大切さを確認していました。



光の館

冬もオープンしています！

「光の館」はジェームズ・タレル（アメリカ）の設計による体験・宿泊施設です。伝統的な日本家屋のほのかな光と、自ら創り出した様々な光を融合させた、世界でも例を見ない瞑想の空間に仕上げました。中でも、屋根がスライドし、切り取られた空の色が刻々と変化する部屋や、浴槽に入ると体が光に包まれるお風呂などでは、普段体験することができない不思議な感覚に包まれます。

昨年夏に開催された「越後妻有大地の芸術祭」では、メイン施設として人気を呼び、大勢の方が見学や宿泊に訪れました。会期終了後も、大型のコテージとして宿泊はもとより、見学、会議・会合などにも利用でき、全国各地から来訪者があります。緑に包まれた夏の利用も魅力的ですが、白一色の、冬の「光の館」も別世界の体験ができます。ぜひ一度、ご家族、グループでご利用ください。

宿泊だけでなく、各種会合や懇親会でも利用できます

- 利用例 集落や会社の新年会・同級会・各種団体の会議&懇親会・昼食会などなど
—食事は自炊・持ち込み可能ですが、ご希望により仕出しの用意ができます—
- 料 金 3時間まで10,000円（超過する場合1時間につき5,000円）
<10人で使用した場合1人1,000円で光のプログラム体験と入浴ができます>
※ただし、宿泊者がいる場合は午後3時までの利用となります。

■施設内容■

- 施設 居室3室（12.5畳、8畳、6畳）、キッチン、洗面所、浴室、駐車場
- 設備 冷暖房、冷蔵庫、オープン、炊飯器、食器洗浄機、基本的な調理器具と食器、寝具 ほか
- 定員 12人（宿泊の場合）
- 料金 見学：大人500円 小学生250円
宿泊：基本料20,000円＋1人あたり3,000円（小学生1,500円）
会議：10,000円（3時間）…各種会合や食事会席もできます。

※お問い合わせ ☎ 0257-68-4419（光の館宿泊係）

「光の館」版観光名刺（台紙）をつくりました。ご希望の方は、役場開発課（☎ 0257-68-3111）までお申し出ください。



家庭・職場・地域みんなで参加

第15回かわにし雪まつり



▼ 10人の気持ちをひとつに、走れや走れ



▼ なに食べよっかな～



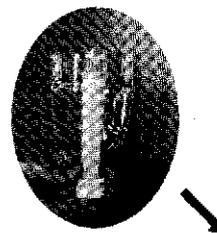
▼ 世相を反映した作品も登場



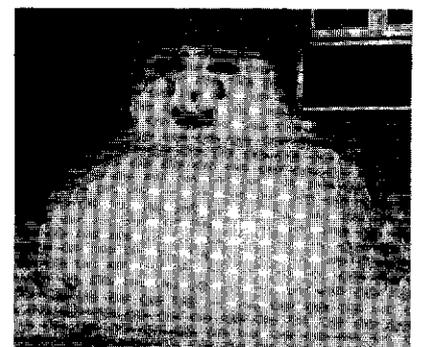
期日：3月3日(土)・4日(日) 会場：総合体育館脇特設会場

3日の部	4日の部
☆ミニS L 試乗会 (午後1時～6時) ☆おなじみ屋台村 (午後4時～) ☆ステージイベント (午後6時～) ・スノーミレニアム&ダンス甲子園 ・雪像コンテスト表彰 ・ミレニアム記念大抽選会 ・雪中大花火	☆ミニS L 試乗会 (午前10時～午後1時) ☆健脚とチームワークの集大成 ☆10人11脚レース (午前10時～12時)
	3日の大抽選会は会場にて行います。会場に来なければ決して当たりません。ご家族おそろいでお出かけください。

大きな雪像は無理とお考えのあなた。
雪だるまを作って雪まつりに参加しませんか。
雪だるまに点灯すれば幻想的な雰囲気も楽しめます。



雪像に埋め込んだ光源



お問い合わせ先 かわにし雪まつり事務局 ☎68-3111 (内311-312)

川西町長選挙 ①7

岩瀬 金子 幸 作

南雲春雄の登場

根津町長の死去に伴う川西町長選挙は昭和五十八年七月三日に告示され、立候補の受け付けが三日・四日の二日間役場で行われた。この結果、初日に届け出た前助役の南雲春雄のほかには立候補者がなく十日の選挙を待たずに無投票で南雲春雄が初当選を飾った。

昭和三十一年九月に川西町が誕生してから、中村壮吉・根津正三に続く三代目の町長ということになる。選挙管理委員長田口一男から当選証書を受け取った南雲春雄は、翌十一日に初登序して職務に就き、次の基本政策を発表した(広報かわにし、昭和五十八年七月十二日号・文中敬称略)。

①情報の公開 三つの公約

初町長 南雲春雄氏



昭和58年7月号本紙

① 広報や集落ごとの座談会(移動役場)等を通じて、可能なかぎりの情報を公開し、町政への理解と協力を願う。

② 移動役場

地域の諸問題につき、町の人たちとひびを交えて話し合い、民意を行政に反映させる。

③ 固定資産税の軽減

できるかぎり早い期間に標準税率(一・四%)に軽減し、住みよい町づくりを資したい。

五つの政策

長期にわたる根津町政の積極的な政策で、町の行政水準は飛躍的に向上し、県下町村の水準をはるかに上回っています。

この基本路線を継承して、手堅く誠実に行政運営をします。

① 克雪対策の強化：生産と暮らしを守るために。

② 産業の振興：活力のある町づくりのために。

③ 教育施設の整備と充実：個性豊かな人づくりのために。

④ 生活環境の整備：健康と安全と快適性を求めて。

⑤ 行財政の合理化：かぎらない川西町の発展を祈りつつ。

町政のスローガン

「うるおいのある豊かで活力あふる町づくり」

好きなことば

道は近しといえども行かざれば至らず、事は小なりといえどもなさざれば成らず。

健全財政を確立

三代町長に就任した南雲春雄が最初に手がけなければならなかったのは、だれもが二の足をふむ「町財政の再建」という至難な仕事であった。歴代の首長が町のために良かれと思ひ、町議会も同意して進めた事業が、変ぼうする社会の中で裏目に出ることもあって当時の川西町は町債等がかなりの額にふくらんでいた。したがって、

一期目の南雲町政は、諸事儉約を旨としながら根津町政の路線を可能ながざり継承しつつ、町民の後押しで三つの公約と五つの政策を推進したことになる。選挙が近くなっても対立候補が現れなかったのは、これらの実績が高く評価されたからであつたらうか。

二期目も無投票当選

南雲春雄の任期満了による町長選挙と、町議会議員の欠員による補欠選挙は昭和六十二年六月二十日に執行されたが、立候補を届け出た者は両選挙とも各一名でいずれも無投票となった。当時の模様を十日町新聞(昭和六十二年六月二十日号)がおよそ次のように報じている。

任期満了に伴う川西町長選挙と川西町議会議員補欠選挙は十六日に告示されたが、町長は南雲春雄氏(六一)以外に立候補の届け出が無くて無投票当選が決まった。町議の補欠選挙も清水進氏(三五)が無投票当選し、町議会史上最少の議員が誕生した。

南雲氏は大字水口沢生まれ、昭和二十年五月に満州国立開拓指導員訓練所本科(農科)卒業、二十三年九月手町書記、以後は川西町の課長、室長などを経て助役となり、五十八年七月、根津正三氏のとをうけて三代町長に就任。清水氏は大字山野田生まれ、東海大学工学部卒業、千手孫六商店社員、川西町商工会青年部長。

無投票の重みを背に

十六日午後六時から川西町商工会館で開かれた町長当選祝勝会には、丸山十日町市長、石沢津南町長、町議会議員、後援会員ら約九

十人が参集し、ダルマの目入れや鏡割りなどで当選を祝った。

南雲町長は「これまでの施政に町民各位が信頼を寄せて頂いたものと深く肝に銘じて、今後の町政の執行に当たりたい。今、私の双肩には無投票という重味がずしりと加わっている。この重み、この感激を忘れることなく、初心にかえって町民の代表として人間性の錬成につとめながら、今まで約束してきたことのひとつひとつの実現にこの五体を燃焼させることを誓う」とあいさつした。

町長と町議の当選証書は、二十一日に町選挙管理委員会(太田長栄委員長)から授与される。

※南雲新町長は、この年五月から町内各地で励ます会や町政懇談会などを精力的に開催、一期目四年間の実績を踏まえて「人口を減らさないようにするには高校を卒業する人を引きとめる策を講じなければならぬ」と熱心に説いてまわっていた。

これらの会の中で南雲氏は、二期目の四年間について「農業生産と工業生産の割合は一对四。農業をベースに工場誘致、地場産業振興で農外収入を増やしていくしかない」と強調。合わせて、商業対策は共同店舗を作るなど腰をすえた対応が必要、雪対策としての流雪溝のおおよその計画もできた、などと語っている。

新しい嘱託員...①

平成12年12月28日届け出(敬称略)

中島町 川崎好雄
山野田 片桐義仁
発電所通り西 丸山喜一
発電所通り東 金井一夫
南台 貴田健三
鉄道アパート 田中千春
栄町 茂野富治
県営住宅 小林孝聡
朝日町 浦沢孝
四郎兼 小林康一
東善寺 渡辺亮一
上町 真明成光
中央町 南雲久守
田中町 根津茂男
神社町 田中精作

中学校 星名義則
寺屋敷 高橋賢一
木尾 小海道弘
美咲町 佐藤益男
沖立 大井紳一
伊友 五十川静雄
高原 高橋英一
坪山 柳和夫
霜条 高橋蔵作
鶴吉 蔵品秀夫
上野 田村守平
みのり団地 中川喜彦
元町 田畑富弘
新町 丸山富平
三領 高橋一義
小根 小海代利子
木落 和久井工

寺ヶ崎 山崎信好
塩辛 藤巻敏昭
野口 平澤吉晴
四歩 丸山正幸
原田 丸山常進
根深 藤田常德
下原 丸山吉一
中仙 南雲守
室島 星野正五
小脇 齋木幸威
高倉 齊木和作
田戸 高橋克栄
赤倉 高橋由里子
岩瀬 登坂正一
大白倉 中條石平
大白倉 桐生征之介
小白倉 北堀明

戸籍の窓から

たかさご—ご円満に

大蔵 武彦 十日町市
渋谷 佳奈子 山野田住宅

昇天—ごめい福を祈る

池竹 利治 54(本人) 原田
樋口 進 60(本人) 中仙田
山口 信一 73(武夫) 仁田
樋口 芳英 79(恵美) 発電所通り西
増田 正二 85(嘉一) 室島
丸山 義雄 90(武夫) あかね園
田口 サク 91(正美) 木落

うぶ声—おすこやかに

高橋 ひまり 良征 坪山
丸山 紗弥 和彦 根深
水落 謙介 賢一 発電所通り西
小川 璃子 裕之 みのり団地
小野塚 美冬 律弥 上町
渡辺 優梨 恵子 栄町

(12月1日、28日届け出分)

NHK「ごはどごかな」で川西町が紹介されます

放送日 1月10日(木)・24日(木)
放送時間 午前11時40分~45分

内容は、12月20日号広報かわにしお知らせ版をご覧ください。

訂正

12月20日号「広報かわにしお知らせ版」の暮らしのカレンダーの中で、1月18日開催予定のすくすく教室の会場が「総合センター」となっていますが、「総合体育館」の誤りです。訂正します。

社員募集

株まちづくり川西では、平成13年4月1日採用予定の社員を次により募集します。

【募集人員】若干人

【募集期間】1月10日~31日

【応募資格】

平成13年4月1日において短大卒程度の学歴を有し、満20歳以上

上30歳未満の者で、川西町に住又はUターン希望者。(要普通免許)

【職務内容】 一般事務及び温泉施設に関する業務

【勤務先】 株まちづくり川西

※その他 詳しくは、株まちづくり川西(☎61-1515)担当 高橋まで。

百年後の人たちに贈るタイムカプセル

未来へのメッセージ&贈り物アイデア募集

県では、2001年4月20日(みどりの日)に、「にいがた「緑」の百年ものがたり」の県民運動のスタートを告げるイベント「にいがた2001年宇宙の旅」を開催します。そして、このイベントで、22世紀へ贈るタイムカプセルを設置します。

このタイムカプセルに入れて100年後の新潟の人たちへ贈る「メッセージ」と、「贈り物アイデア」を皆さんから募集します。

【未来へのメッセージ】

「100年後のあなたに」

100年後の「子孫など縁戚関係にあるか特に関係の深い特定の人」「あなたの住んでいる地域の人、卒業した学校の在校生、市町村・県民など」特定の人・未来の人たちにあてたメッセージ。

【未来への贈り物】

「20世紀の思い出」：20世紀に県内で起こった出来事、事件、大会、イベントなどで22世紀に伝えたいこと。

「22世紀へ伝え残したい宝物」：22世紀へ伝え残したい、贈り届けた大切な宝物(伝統行事、伝統工芸、建築物、自然、私の宝物など)

※応募対象：県内にお住まいの方が、県外にお住まいの新潟県出身者に限ります。

※応募締め切りは1月31日。要領など、詳しくは役場開発課にお問い合わせください。(☎68-3111 内線311・312)

事前準備委員会 のご案内

年金受給者の方やサラリーマンで、医療費控除を受けられる方のため申告書の書き方などの遺付指導会を次のとおり開催します。確定申告期間中は、各相談会場が大変混雑しますので、ぜひこの機会をご利用ください。

なお、会場にお出かけの際は次の書類をお持ちのうえ、相談時間内にお出かけください。

●日時

2月6日(火)
午前10時～午後3時30分

●会場

総合センター大ホール

●お持ちいただくもの

【共通】

- ①印鑑②筆記用具③計算器具
- ④預貯金の口座番号のわかる書類

【年金受給者の方】

- ①年金の源泉徴収票②年金以外の収入がある場合は、その所得金額のわかる書類③各種保険料控除証明書

【医療費控除を受ける方】

- ①給与所得の源泉徴収票②医療費の領収書・証明書

※詳しくは、十日町税務署にお尋ねください。(052-3181)

かわい 俳壇 高崎正風選

永らえる幸せ願ひ初詣
永らえて初日を拝む心かな
載きし越の寒梅去年今年

霜条 星名 星光

踏み出す世紀新たに初詣
うたた寝の枕に届く賀状かな
まるまるとふくれし二羽の初雀

山野田 藤田ひろ志

ローカル駅ストープ囲む土地訛り
潮の香の舟屋静まり初明け
伝え来し輪島の艶も年新た

足立区 浦井ハル子

さゝやかに二人暮しの草雉煮
孫からの始めて届く賀状かな
子と孫に新米七つ荷を造る

大倉 中條 石平

黒牛の寝たる如くに山眠る

新町新田 若山 向山

小春日に植木の手入れ終りけり
おすそ分けなりしポナナス仏前に

八王子市 松浦 サク

山茶花の花はめ合いて年の暮
夕富士に向いて急ぐ寒鴉

綾瀬市 野沢ますえ

息災を祈りて掛ける注連飾り
身をのせて冬至南瓜を切りけり

岩瀬 登坂伊智子

新世紀夢なる宝くじを買う
大掃除終えて明るき我が家かな

小白倉 田中 優美

ふるさとの山は変らず初霜
燦爛と高層ビルに初日かな

練馬区 須藤 遊人

年玉の出る迄孫の正座かな
孫達の下心ある御慶かな

上町 高橋 願以

平凡に生きおだやかに老の春
お降りや留守居静かにお茶をくむ
参道に散らつく雪や初詣
名水を汲みて初釜開きけり

小白倉 江口みゆき

桜草出窓に置いて咲くを待つ
しとやかに着物着る娘や松の内
冬囲ひ終えて一人の茶をすすす
子に孫に知己に新米送りけり

霜条 蔵品ハツエ

元日の祝いかさなる鏡もち
孫ありて孫という歌年送る

元町 金子 鉄平

自転車も磨いて小さき飾り
今日特別にパンを撒く初雀

元町 田畑 吉治

野口 村越 由喜

短評 正風

・まるまると「まるまる」に、
初雀らしいめでたさがある。
・おすそ分け——ポナナスのおすそ
分けとは面白い。
・年玉の……はは笑ましくも真剣な
お孫さんの姿に、ついついはずんで
しまうおじいちゃん。

表紙の写真

七月二十三日から九月十日までの間、十日町地域六市町村を舞台に繰り広げられた「大地の芸術祭」。三十二か国・一四二人の作家たちが地域住民と協働しながら、場所に根ざした作品を制作してきました。町に設置された十八の作

品の中でも、世界芸術界の巨人ジエームズ・タレル氏設計による「光の館」は、大地の芸術祭期間中二万二千四百人あまりの入り込み客を数えました。そこで、今月号は、初雪(12月12日)の後、雪景色のなかで時間とともに変化する光の空間をお届けしました。

血圧を正しく測ろう！

家庭用血圧計の普及で、自宅でも手軽に血圧測定ができるようになりました。

血圧は、心臓から全身に血液を送り出すときに、血管に加わる圧力です。一日のうちで、上ったり下ったり変動しています。

診察室で水銀血圧計で測ってもらった数値と、自宅で家庭用血圧計で測った数値が違うという場合があります。機器の仕組みは違いますが、どちらも測ったときの血圧をそのまま示しています。「白衣性高血圧」といって、医師や看護婦さんなど白衣を着た人を前にすると、無意識のうちに緊張して血圧が上がってしまうことがあり、そのためにも考えられます。ただし、家庭用血圧計では、不整脈のある方では、正確さに欠けることがあります。

け医に持参し診察を受ける事は、診察の参考になります。

- ① 家庭での血圧測定のポイント
- ② 血圧計を正しく使う
- ③ カフ(駆血帯)を巻く場所、巻き方を正しくする。
- ④ 測るときの条件をそろえる。

食事は一時間前までにすませ、トイレもすませておく。測定前には深呼吸をし、落ち着いた状態です。高血圧を防ぐためにも自分の血圧を知ることが大切です。定期的に測定してみましょう。



測る5分くらい前から安静に



30分くらい前からコーヒーやたばこを絶つ

かわにしいいと写真コンテスト入賞作品



▲特選「藤井の里」
茂野誠一郎さん(高原田)

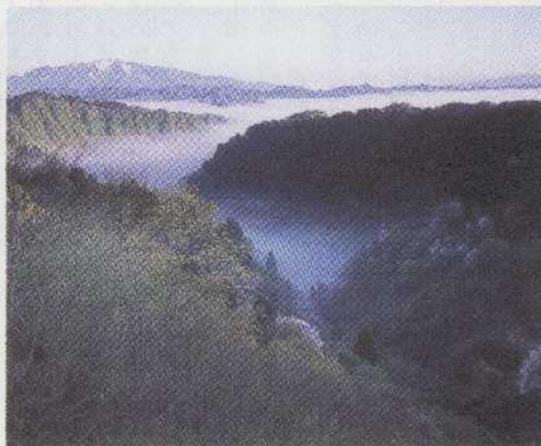


▲推薦「えっぷり押し」
黒島善助さん(高原田)

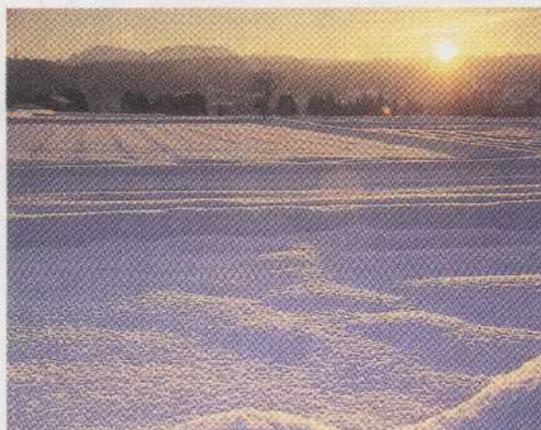


▲入選「トトロ」
星名節子さん(沖立)

▶準特選「朝霧」
桜沢正司さん(十日町市)



▲入選「大地の芸術祭」
村山武さん(高原田)



▲入選「陽のぼる」
南雲幸男さん(中屋敷)



▲入選「山里の花」
茂野孝志さん(高原田)



▲入選「春の装い」
小林利男さん(十日町市)

(2月号は上野小学校です)

今回は、去る十一月四日～五日に実施された第五回かわにしい自満祭の一環として企画された「かわにしいと写真コンテスト」の中から、入賞された皆さんの作品を紹介します。